

シンポジウムA
海洋の知識を社会に伝える科学コミュニケーションスキル

共 催：日本海洋学会教育問題研究会，特定非営利活動法人 海の自然史研究所，東京大学海洋教育促進研究センター
コンビーナー：市川 洋（独立行政法人海洋研究開発機構），今宮則子（特定非営利活動法人 海の自然史研究所），福島朋彦（東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター）
日 時：2012年9月13日（木） 13:30～16:30
会 場：第1会場（8205教室）

<趣 旨>

2007年7月に施行された海洋基本法では「学校教育及び社会教育における海洋に関する教育の推進」が明示されている。この目標の達成には、学校教育に海洋教育を取り入れるとともに、社会教育においても質の高い海洋教育が提供されている状態をつくる必要がある。そのための活動の一環として、すでに海洋に関する専門知識を持った人あるいは海洋科学を学んでいる人々には、自身の知見を学校教育や社会教育の場で伝えることが期待されている。このような海洋科学の専門知識を持った人材が学校および海洋関係施設等における教育の現場で海洋教育を適切に実践するために身に付けておくべき科学コミュニケーションスキルの内容およびその教育・普及に向けての戦略について議論することを目的として、本シンポジウムを開催する。

海洋に関連のある科学を専攻する学部生や大学院生などを主な対象とし、「探究」を重視した科学教育の教授法や教育論を学ばせ、彼らの知識や研究を社会に伝えるコミュニケーションスキルの習得を目指す「海洋科学コミュニケーション実践講座（Communicating Ocean Science: COS）」が米国カリフォルニア大学で開発されている。「海の自然史研究所」は、カリフォルニア大学との契約に基づき、科学館や水族館などインフォーマルな学習の場での科学コミュニケーション実践能力の育成を目指す「社会教育現場での海洋科学コミュニケーション実践講座（COS to Informal Audiences: COSIA）」の日本での普及・実践活動を進めている。

本シンポジウムでは、このCOSIAの紹介とその実践・体験報告の後、海洋科学系大学・大学院教育関係者、理科教育担当教員、水族館・科学館などの社会教育機関関係者が参加するパネルディスカッションにおいて、一般参加者とともに、海洋の知識を社会に伝える科学コミュニケーションスキルの内容と教育・普及活動の今後の展開について検討する。なお、専門知識や研究内容を社会に伝える科学コミュニケーションスキルは、海洋学会の通常会員にとっては社会貢献活動に資するものであり、学生会員にとっては進路選択の幅を広げることに大いに役立つ情報となることが期待される。

海洋学会員のみならず科学コミュニケーションスキルに関心のある方々の積極的な参加を歓迎する。

プログラム

13：30－13：40

趣旨説明 市川洋（海洋研究開発機構）

13：40－14：55

第1部 社会教育現場での海洋科学コミュニケーション実践講座

進行：今宮則子（海の自然史研究所）

13：40－14：00

概要 藤田喜久（海の自然史研究所）

14：00－14：35

講座の内容と実践報告 都築章子（海の自然史研究所）

14：35－14：55

体験報告 山中敦子（蒲郡市生命の海科学館）

ビデオ参加 阿部拓三（北海道大学水産学部附属練習船おしよる丸）

14：55－15：05 休憩

15：05－16：25

第2部 パネルディスカッション 海洋に関する社会教育の推進を担う人材の育成

コーディネータ：市川洋（海洋研究開発機構）

パネリスト（50音順）：

飯沼慶一（成城学園初等学校教諭）

奥野淳兒（千葉県立中央博物館分館「海の博物館」）

申東煥（北海道大学大学院水産科学研究院水産・海洋コーディネータ養成事務局）

藤田喜久（海の自然史研究所）

宮崎活志（東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター）

16：25－16：30

閉会挨拶 福島朋彦（東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター）

HOME > 交通アクセス



[Googleマップで大きな地図を見る](#)

東海大学海洋学部

〒424-8610

静岡県静岡市清水区折戸3-20-1

JR東海道線 清水駅下車

西口バス停3番のりばから、三保山手線「東海大学三保水族館行き」、「三保車庫行き」、または「折戸」(約20分)にて『東海大学・海技短大前』下車 徒歩2分

清水駅からバスをご利用の方へ

(しずてつジャストラインさんのページ“なんじ?君”にリンク)

東京方面からバスをご利用の方へ

(東京駅→海洋学部近くのバス停「折戸車庫」まで運行)

(しずてつジャストラインさんのページにリンク)

静岡鉄道

JR清水駅